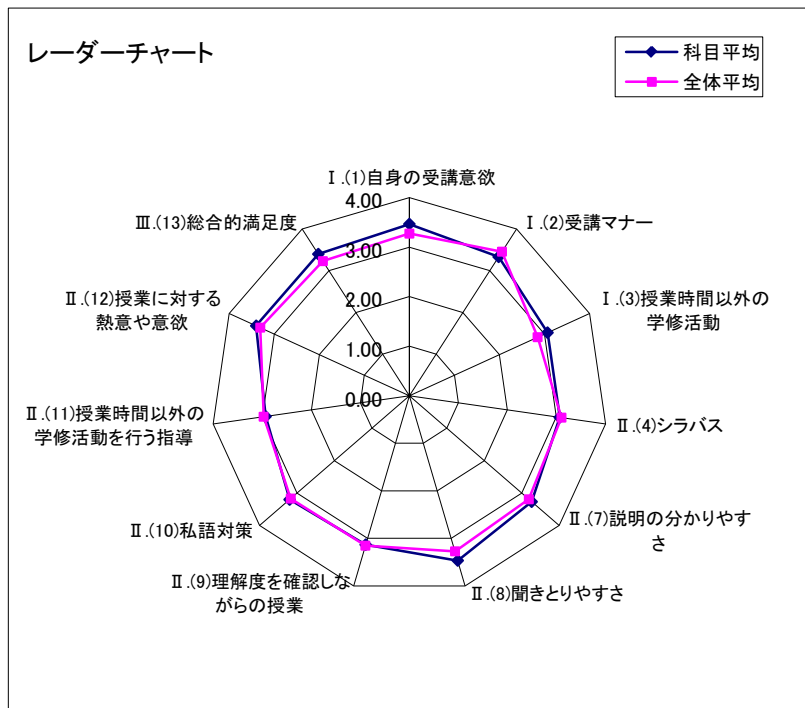
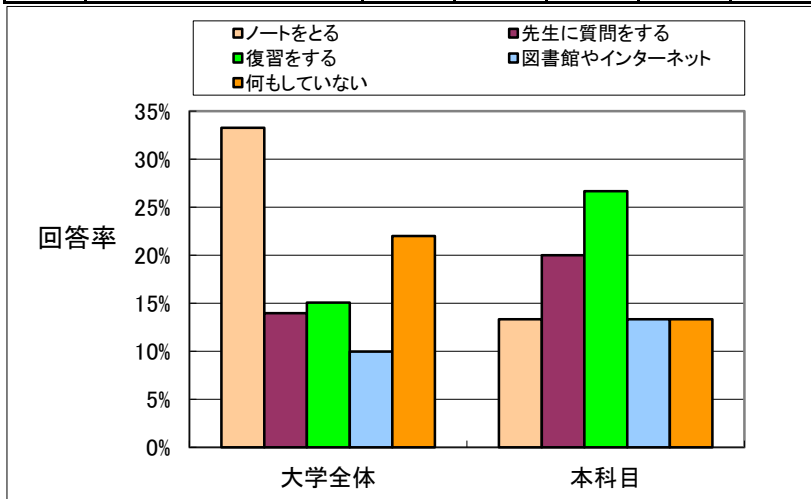


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14)	授業を理解するための工夫	0.13	0.20	0.27	0.13	0.13



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	I.(1)	3.47	3.27
	I.(2)	3.33	3.46
	I.(3)	3.07	2.85
講義内容・方法	II.(4)	3.07	3.10
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.27	3.19
	II.(8)	3.47	3.27
	II.(9)	3.13	3.15
	II.(10)	3.20	3.17
	II.(11)	2.93	2.97
	II.(12)	3.40	3.31
	総合評価	III.(13)	3.40

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.29	3.19
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.21	3.17
II.(4)~(12)		
総合評価	3.40	3.23
III.(13)		

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2013年度 前期
時間割番号	3461
科目名	映像技術・映像技術 I
教員名	

①授業計画の達成度について

授業の目的や概要、授業計画を初回に明示して、教科書とサーバー上のその日の概要および追加資料を中心として講義している。専門用語やカタカナ用語など留学生には苦手とされる文書の多い中、おおむね理解され、難易度も適切であると判断する。

②授業の進め方について

説明の分かりやすさや聞き取りやすさは平均を下回っていない。理解度の確認として、授業の最後に「当日のまとめ」として練習問題を出し、出席票にもしている。これを次回に返却し前回の復習としてさらに解説して、学生に理解度を確保させている。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

⑫「授業に対する熱意や意欲」、⑬「総合的満足度」など、①「自信の受講意欲」とともに満足してもらっていると推察する。また、⑭授業を理解するための工夫で大学全体に比して「復習をする」が中心になっているのが見られる。授業時間内ではフォローできない事柄について教科書を読んでおくように指導しているが、短時間でも理解できるような工夫をしていきたい。